

media release

プレスリリース

2014 年 10 月 31 日

ニュージーランド航空 「壮大すぎる機内安全ビデオ」、公開わずか 1 週間で 1600 万ビュー超え ～メイキングビデオも公開～

ニュージーランド航空の最新機内安全ビデオ「壮大すぎる機内安全ビデオ」は、10月23日の公開以後、ネット上で1時間あたり12万人近くの視聴者数を獲得する人気作品となり、同社がこれまで公開した作品のなかで、最も人気の機内安全ビデオとなりました。公開後1週間の閲覧数は1600万回を記録しています。

本ビデオには映画「ホビット」シリーズに出演しているイライジャ・ウッド(フロド・バギンズ)、ディーン・オゴーマン(フィーリ)、シルベスター・マッコイ(ラダガスト)の3人が登場します。また、同シリーズのピーター・ジャクソン監督や、特殊メイク提供のウェタ・ワークショップ共同創立者リチャード・テイラー氏、日本からは元プロ野球選手清水直行氏が出演する他、本ビデオ制作のタイカ・ワイティティ監督自身も“あの魔法使いの役”で出演しています。

メイキングビデオも公開

12月公開の映画『ホビット 決戦のゆくえ』に向けて、世界中のホビット・ファンからの熱い期待が、今回「壮大すぎる機内安全ビデオ」の高い閲覧数につながりました。そこで、制作スタッフ100人以上を投入し、ロケ地6か所、6日間にわたり行われた撮影の様子をご覧いただくために、本日メイキングビデオを公開いたしました。清水直行氏のインタビューもご覧いただけます。

ニュージーランド航空のグローバル・ブランド・ディベロップメント部長であるジョディ・ウィリアムスは、「壮大すぎる機内安全ビデオ」が世界中で話題となっていることについて、「社員一同、大変感激しています」と話しています。

本ビデオは YouTube 上で 800 万回超、Facebook で 600 万回、中国の Youku で 160 万回超の閲覧数を獲得しています。加えて、CNN、NBC ニュース、デイリー・メール、テレグラフなど世界で数々のメディアに取り上げられています。

ウィリアムスは、「私たちは、ニュージーランド航空と映画『ホビット』シリーズの 3 年間にわたる協力関係を締めくくる記念すべき作品として、今回の『壮大すぎる機内安全ビデオ』を制作いたしました。本作の視聴者数、お客様からの反響、そして世界の大手メディアによる報道は、いずれもめざましいものとなりました」とも述べています。

ニュージーランド航空がホビットをテーマに制作した機内安全ビデオ第 1 弾「思いがけないブリーフィング」(2012 年)は、ネット上で 1200 万回以上の閲覧数を獲得しましたが、「壮大すぎる機内安全ビデオ」は早くも、同作の閲覧数を上回っています。

「壮大すぎる機内安全ビデオ」は以下のリンク先からご覧いただけます。

https://www.youtube.com/watch?v=4t6A2j_kydq

同メイキングビデオは以下のリンク先からご覧いただけます。

<http://youtu.be/VRBS-yOEotw>

※本件は、10 月 29 日にニュージーランドで発表されている内容(メイキングビデオに関する記述を除く)です。

※なお、メイキングビデオのスク립ト翻訳もごさいます。ご覧になりたい方は、3 枚目の最後に記載いたしました連絡先までご連絡ください。

【映画『ホビット 決戦のゆくえ』に関して】

ピーター・ジャクソン監督作品。J.R.R.トールキンの小説に基づき、本作の脚本はフラン・ウォルシュ&フィリップ・ボウエン&ピーター・ジャクソン&ギレルモ・デル・トロが執筆。ジャクソンは、キャロリン・カニンガム、ゼイン・ワイナー、フラン・ウォルシュとともに製作も担当。アラン・ホーン、トビー・エメリッヒ、ケン・カミンズ、キャロリン・ブラックウッドが製作総指揮を、フィリップ・ボウエンとアイリーン・モランが共同製作を務める。撮影は、ニュージーランド／ウエリントンのミラマーにあるジャクソン所有のスタジオおよびニュージーランド各地のロケでおこなわれ、ポスト・プロダクションには、ウエリントンのパーク・ロード・ポスト・プロダクションが使用された。

ニューライン・シネマ、メトロ・ゴールドウィン・メイヤー・ピクチャーズ(MGM)提供、ウィングナット・フィルムズ制作、原題“The Hobbit: The Battle of the Five Armies”。本 3 部作の前 2 作『ホビット 思いがけない冒険』『ホビット 竜に奪われた王国』と同じく、『ホビット 決戦のゆくえ』はニューライ

ンが製作を幹事し、ニューライン・シネマと MGM が制作。ワーナー・ブラザーズ映画が全世界劇場配給を、米国外の一部地域の劇場配給と全世界 TV 放送配信を MGM が担当する。日本公開は 12 月 13 日。

【ニュージーランド機内安全ビデオについて】

ニュージーランド航空はユニークな機内安全ビデオを制作することで世界的に知られており、世界中のメディアに取り上げられています。これまでに制作したヒット作には、ホビットをテーマにした「思いがけないブリーフィング」をはじめ、アメリカのコメディ女優ベティ・ホワイトを起用した「昔ながらの機内安全説明」や、米誌スポーツ・イラストレイテッドの水着特集号 50 周年を記念した「パライダイス編」などがあり、オンラインでは 3,000 万以上の方に、機内では数百万人のお客様にご覧いただいています。

【ニュージーランド航空について】

ニュージーランド航空は、1940 年に設立された国際航空会社です。ニュージーランド国内をはじめ、アジア太平洋を含む 16 ヶ国 53 都市へ直行便を運航し、スターアライアンスに加盟しています。日本からニュージーランドへ直行便を運航する唯一の航空会社でもあります。ニュージーランド国内は玄関口のオークランドを中心に 25 都市を結び、また、全日空とのコードシェア便により、日本各地からの乗り継ぎも便利です。同社は、たとえば 2014 年 1 月 AirlineRatings.com のエアライン・オブ・ザ・イヤー等、毎年数々の受賞が示すとおり、安全性、定時性、サービスのクオリティ、環境への配慮など様々な面で高い評価を受けています。

公式ホームページ: www.airnewzealand.jp

Facebook: www.facebook.com/AirNZJP

この件に関するメディアの方からのお問い合わせ先:
ニュージーランド航空 広報担当 エイレックス 田中・セブラニ
TEL: 03-3560-1855 E-mail: anz@arex-corp.com